



豊田市トレヴェリアン基金

英国留学 奨学生募集

1. 豊田市トレヴェリアン基金とは？

日本に在住する学生等が、英国の語学学校、大学、その他高等教育機関等で、学業や研究を続けられるよう支援するための奨学金。

2. 募集コース

【学業・研修コース】

英国の総合大学、専科大学、その他高等教育機関等への留学を支援する。

【語学学校コース】令和4年度から新設

英国の語学学校への留学を支援する。

※コースの併願は不可。

3. 募集人数

5名以内

(全ての応募者の選考結果がトレヴェリアン基金奨学生としての水準に満たない場合は採用しない場合もある。下記4. 支給額(3)に定める基金の総支給額を上限に、令和5年2月26日(日)に実施予定の選考会結果を踏まえ、採用人数を決定する。)

4. 支給額

(1) 【学業・研修コース】一人あたり2,500ポンド

(2) 【語学学校コース】一人あたり1,000ポンド

(3) 令和4年度募集分の基金の総支給額は5,000ポンドとする。

※(1)(2)ともに原則として返済不要。ただし、奨学金を受領後、応募資格要件を欠いた時は、返済義務が生じる場合がある。

5. 応募資格 次の①～⑦の全てを満たしていること。

- ① 本人が豊田市内在住・在学・在勤、または本人か両親のいずれかが豊田市出身である。
- ② 平成6年4月2日以降、平成20年4月1日以前に生まれた人。
- ③ 応募者の学術的・専門的能力についてよく知る人物からの推薦を受けられる。
- ④ 英国での勉学、研究、研修に堪え得る語学力と体力を有する。
- ⑤ 留学期間が【学業・研修コース】は半年以上、【語学学校コース】は3か月以上である。
- ⑥ 出発前又は帰国後に豊田市長を訪問し、自身の留学先での勉学や研究内容等について報告する。また、英国滞在中はSNS等を通じて英国の方々に豊田市の魅力を発信する。
- ⑦ 過去に本基金の受給歴がない。ただし、【語学学校コース】で奨学金を受給し留学した後の、【学業・研修コース】への応募は認める。

6. 応募方法・期間

令和4年12月14日(水)午前8時30分～令和5年1月31日(火)午後5時15分までに、申請書類一式を豊田市国際まちづくり推進課まで持参または郵送、もしくは、あいち電子申請・届出システムから提出。ただし、郵送の場合は、最終日必着。

※詳細な募集要項、申込書は市役所(国際まちづくり推進課・市政情報コーナー)、支所・出張所、交流館、豊田市中央図書館、(公財)豊田市国際交流協会等で配布。豊田市ホームページにも掲載。

7. 選考方法

筆記試験(英語による小論文)及び選考委員による面接試験(日本語・英語)を令和5年2月26日(日)に実施予定。(時間・場所等は後日別途連絡)

8. お問い合わせ・その他

豊田市国際まちづくり推進課

電話：(0565)34-6963 メール：kokusai@city.toyota.aichi.jp

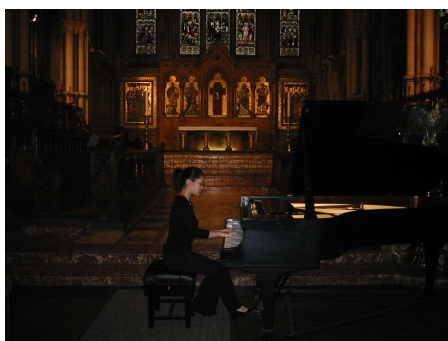


9. OGからのメッセージ

<寺本 みなみさん：平成15年度奨学生>

ピアノ奏者の寺本みなみです。2012年に帰国後、豊田市を拠点に東京、イギリス、フランスをはじめ世界各地でも演奏を行ってきました。その傍ら音楽高校で後進の育成にも携わっています。

私は2003年度豊田市トレヴェリアン基金奨学生として、ロンドン英国王立音楽大学大学院でピアノを専攻しました。修士課程の2年間は、論文を書きながら年1回のソロリサイタル、加えて学内コンペティションや学外演奏のノルマも課せられ、非常に鍛えられました。教会でのコンサートでは現地のお客様が大変喜んでくださり、自分の演奏が受け入れていただけて自信に繋がったことを覚えています。修了リサイタルでは最優秀にて修士号を取得、次のアーティスト・ディプロマコースでは演奏家国家資格を得て卒業することができました。その後パリに移り研鑽を重ね、更に活動の幅を広げました。一流の教授陣からレッスンや授業を受けられたことは勿論、国際色豊かな仲間たちと切磋琢磨し、本場の芸術や空気にたくさん触れられたことも、



何ものにも代え難い貴重な財産となり、その後の演奏や指導に大きく役立っていることを今でも実感しています。

2022年にはファースト・アルバムをリリース、WE LOVE とよたスペシャルサポーターに就任し、今後も一層励んでいきたいと思っています。夢見る小さな音楽学生だった私にお力添えをいただき、心より感謝しております。

